

国語解答用紙

問一

1 遺稿

2 判然

3 秩序

4 緊密

問二

言葉と体験することを通じて、その言葉の固有の魂をつかんでいなければならない。

問三

外見のない見方という点では変わらぬが、有機的全体の観点からすると相貌表情が変わったということ。

問四

C 置き換えられる D 置き換えられない

問五

ある言葉を、さまざま別の言葉に置き換え、それらが互いに連続しつつ、一個の有機的まとまりを構成すると感じるようになることで、その言葉のもつ、他のどんな言葉にも置き換えられない固有のニュアンス、表情をつかむことができる。そう考えると、ウィットゲンシュタインの、一見矛盾した立場を説明できる。

(解答省略)

採点欄

二

採点欄

一

Blank area for writing answers.

三

問一

紫式部

問二

A ウ

B ア

C イ

問三

源氏の君が多く、女性のものと通っているのとは何か見つけたいと思っただけ、今、その現場を見つけて、それができ、だから。

問四

修理大夫

① おかしく、たまらないのを、じっと我慢して

② 平素は真面目な顔で、非難めいた事ばかり言っていた源氏の君が、あわてて屏風のかげにかくれたから。

帰り道、日が暮れたが、痛むべき家も見当らず、とぼろぼろと泣いていた所、火をたく人のいる家を見つけたから。

じょうぶとともい（やくせんとはつてず）（やどるを）

公稻句章人

最近死んで、死んだばかりの顔が、道ばたの小屋で亡霊となって男の前に現れたと知ったから。

四

問一

問二

問三

問四

採点欄

四

採点欄

三

受験番号					
1	2	3	4	5	6

コード	四	三	二	一	得点
10					
78	11	12	14	15	17
	18	20	21		